

リーフレット「感染リスクを抑えながらコミュニティを楽しむコツ」

【表紙・裏表紙】

インターネットを活用して打合せ・会議 イベントなどをするときのポイント

インターネットを活用して、打合せ・会議、イベントを実施したことがない人は、参加をちゅうちょしてしまう人もいますが、実際にやってみたら「問題なかった。」という声も多いです。また、SNSなどを利用することで、素早く情報を周知することも可能です。ぜひ、この機会に、新しいことに挑戦してみましょう！

ポイント① 事前にイベントのタイムスケジュールを設定しましょう。
 ② なるべく、短い時間で行えるようにしましょう。
 ③ 事前に議題やテーマを設定し、参加者に目的を伝えましょう。
 ④ うなずくなどして、反応しましょう。
 ⑤ 話が終わったら「以上です。」と伝えましょう。
 ⑥ こまめに休憩を取りましょう。

パソコンなどの操作は、体も気持ちの面でも区切りがつきにくくなります。参加者が、疲れてしまうことがないように開催しましょう。



感染リスクを抑えながら コミュニティを楽しむコツ

このリーフレットは
新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎつつ
コミュニティ活動を進めるうえで注意すべきポイントを
簡潔にまとめたものです。
ぜひ、ご覧いただき
「新しい生活様式」の一助になることが
できれば幸いです。

「感染防止対策取組書・LINEコロナお知らせシステム」 活用のご案内


コミュニティ施設や事業所などで取り組む感染防止の対策が一覧で分かる「感染防止対策取組書」を県が発行します。取組書を施設やイベント会場に掲示いただくことで、県民の皆さまが安心して利用できます。

- 取組書に印刷されたQRコードを読み取っていただくことで、訪れた場所と時間が自動的に記録されます。クラスターが発生するなど新型コロナウイルスへの感染が強く疑われるときにメッセージをお送りする「LINEコロナお知らせシステム」を提供しています。
- 事業者の皆様は、安心の提供と感染拡大の防止のため、この取組をぜひご導入ください。

詳細については、下記URL・QRコードからご確認ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/corona/osirase.html>



2020年6月作成



政策局未来創生課 〒231-8588 横浜市中区日本大通1
電話 (045) 285-0711 (直通) FAX (045) 210-8896

【見開き】

感染防止のために

打合せ・会議、イベントなどを行うに当たって、その形態を十分に踏まえ、主催者と参加者がともに感染防止対策に取り組ましましょう。

特に、「3密」(密集、密接、密閉)を避け、自分の感染を防ぐだけでなく、他人に感染させないよう予防を徹底しましょう。

参加者が気を付ける共通ポイント

主催者が気を付ける共通ポイント

参加者の体調確認

参加者に対し、参加前に検温を実施するとともに、以下に該当する人の参加を制限しましょう。

- おおむね 37.5 度以上の発熱があった場合
- 軽度であっても咳・のどの痛みなどの症状がある場合
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

ゴミの取扱い

- 鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛りましょう。
- ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用しましょう。
- マスクや手袋を外した後は、手洗いや手指消毒をしましょう。

その他

- 感染防止のため、主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所(イベントの受付場所など)に掲示しましょう。
- 参加者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成しましょう。

消毒、換気等

- 消毒、換気を徹底的に実施しましょう。
- 他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる部分を最低限にする工夫や消毒を行いましょう。

特に接触頻度が高い箇所には留意しましょう。

<input type="checkbox"/> テーブル	<input type="checkbox"/> タブレット
<input type="checkbox"/> 椅子の背もたれ	<input type="checkbox"/> タッチパネル
<input type="checkbox"/> ドアノブ	<input type="checkbox"/> レジ
<input type="checkbox"/> 電気スイッチ	<input type="checkbox"/> 蛇口
<input type="checkbox"/> 電話	<input type="checkbox"/> 手すり
<input type="checkbox"/> キーボード	<input type="checkbox"/> エレベーターのボタン
<input type="checkbox"/> PCのマウス	

飲食

- 飲食については、指定場所を設けましょう。

参加後

- 帰宅後、まず手や顔を洗い、できるだけすぐに着替えるか、シャワーを浴びましょう。
- イベント終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告しましょう。

参加前

- 毎朝、体温測定と健康チェックを行い、発熱又は風邪の症状がある場合は、無理せず自宅で療養しましょう。

参加中

- 症状がなくてもマスクを着用しましょう。
- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空けましょう。
- 会話をする際は、できるだけ真正面を避けましょう。
- イベント中には、大きな声で会話、応援などを行わないようにしましょう。
- 飲食については、指定場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにしましょう。
- こまめに手洗いや手指消毒をしましょう。
- 現地集合、現地解散するなど、皆で集まって行動しないようにしましょう。

打合せ・会議、イベントについて

「主催者・参加者が気を付ける共通ポイント」以外にも、次のことに気を付けましょう。

受付

- 受付窓口などに消毒設備を設置しましょう。
- イベント前日までに受付を行うなど、当日の混雑を極力避けましょう。
- インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付方法を活用するなど、受付場所での書面の記入や現金の授受などを避けるようにしましょう。

対面整理

- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮断しましょう。
- 参加者が距離をおいて並べるように、目印の設置などを行いましょう。

休憩

休憩スペースについては、以下の点を気を付けましょう。

- 一度に休憩する人数を減らし、対面で食事や会話をしないようにしましょう。
- 休憩スペースは、常時換気するようにしましょう。

対面整理

- 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮断しましょう。
- 参加者が距離をおいて並べるように、目印の設置などを行いましょう。

休憩

休憩スペースについては、以下の点を気を付けましょう。

- 一度に休憩する人数を減らし、対面で食事や会話をしないようにしましょう。
- 休憩スペースは、常時換気するようにしましょう。